

科目	言語文化	学年・類型	1年・普通科、国際文理科	単位数	3
教科書	精選 言語文化（東京書籍）				
副教材等	体系古典文法（数研出版） 必携 明説漢文（尚文出版） 新訂 国語図説 六訂版（京都書房）				
学習目標	<p>1 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。</p> <p>2 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。</p> <p>3 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。</p>				
学習心得	<p>1 辞書等を使い、予習を行って授業に臨む。</p> <p>2 文章に表現されたものの見方考え方について、理解を深める。</p> <p>3 文章を読んで、古人と自分の考えを比較対照する。</p> <p>4 言葉を使って、自分の考えを整理しようとする。</p>				
	単元	主な学習活動			
一学期	1 古文入門 『宇治拾遺物語』 児のそら寝	・古典作品に興味を持つとともに、歴史的仮名遣いとその読み方を理解する。			
	2 漢文入門 返り点の種類と用法	・漢文学習に意欲を持つとともに、古典を読むために必要な訓読のきまりを理解する。			
	3 随筆 『徒然草』 神無月のころ	・用言の活用を理解する。 ・話の展開に即して、内容を読み取る。			
	4 寓話 『戦国策』 借虎威	・古典を読むために必要な訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解する。			
	5 史話 『十八史略』 管鮑之交	・古典の世界に親しむために、作品や文章の歴史的・文化的背景などを理解する。			
二学期	6 随筆 『枕草子』 五月ばかりなどに山里に歩く	・我が国の言語文化に特徴的な表現の技法とその効果について理解する。			
	7 小説Ⅰ 『羅生門』	・登場人物の心情の変化を読み取り、人間の生き方について自分なりの意見を持つ。			
	8 故事成語 『矛盾』	・『韓非子』の寓話のねらいを理解する。			
	9 歌物語 『伊勢物語』 筒井筒	・和歌の修辞を理解する。 ・話の展開や和歌の内容から、登場人物の心情を読み取る。			
	10 詩文『雑説』	・部分否定を理解する。 ・「千里の馬」と「伯樂」が何を例えているか考える。			
三学期	11 つくり物語と軍記物 『平家物語』 木曾の最期	・和漢混交文で書かれた名作に触れ、その文体や独特のリズムを味わう。			
	12 詩文 送元二使安西 他	・唐詩の名作に触れ、豊かな言語感覚を養う。			
	13 日記 『土佐日記』 馬のはなむけ	・日記文学の創作性に気付く。			
	14 思想 『論語』	・古人の優れた思想に触れる。			

評価の観点及び内容		評価方法
知識・技能	国語を適切に表現し、的確に理解するために必要な基礎的な知識を習得している。	・定期考査 ・学習プリント等の記述 ・小テスト
思考・判断・表現	自分の考えを他者と伝え合う力を高めるとともに、深い思考力を有している。	・定期考査 ・レポートの記述 ・学習プリント等の記述
主体的に学習に取り組む態度	言語感覚を磨き、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとしている。	・授業態度 ・ルーブリック ・授業ノートの記述

